

国民体育大会委員会医事部会規程（改定後）

第1章 総 則

第1条 この規程は、委員会規程第8条の規定に基づいて設置された、国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）医事部会（以下「部会」という。）に関することを定める。

第2章 審議事項

第2条 部会は、国民体育大会における選手の医科学サポート及びドーピングコントロールなど、医事関係についての専門事項を審議する。

第3章 部会員及び部会長

第3条 部会は、次の部会員をもって構成する。

- (1) 国体委員会委員長が、国体委員会委員の中から指名する若干名の部会員
- (2) 国体委員会委員長が、学識経験者の中から指名する若干名の部会員

第4条 部会の部会長は、国体委員会委員長が国体委員会委員の中から指名した者があたる。

第4章 任 期

第5条 部会員の任期は、国体委員会委員と同じく2年とする。ただし、再任は妨げない。

第5章 部 会

第6条 部会は、必要に応じ部会長が招集し、議長となる。

第7条 部会の議事は、出席部会員の過半数で決定する。

第6章 補 則

第8条 その他部会について必要な事項は、国体委員会で定める。

附則1

- 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。

附則2

- 2. この規程は、平成29年6月23日から施行する。

附則3

- 3. この規程は、令和元年7月17日から施行する。

国民体育大会委員会医事部会規程
改定対比表

改定前	改定後
第1章 総 則 第1条 この規程は、<u>国民体育大会委員会（以下「国体委員会」という。）</u> 規程第<u>7条</u>の規定に基づいて設置された、国体委員会医事部会（以下「部会」という。）に関することを定める。 第2章～第9章（省略） 附則1 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。 附則2 2. この規程は、平成29年6月23日から施行する。	第1章 総 則 第1条 この規程は、<u>委員会規程第8条</u>の規定に基づいて設置された、国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）医事部会（以下「部会」という。）に関することを定める。 第2章～第9章（省略） 附則1 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。 附則2 2. この規程は、平成 29 年 6 月 23 日から施行する。 附則3 <u>3. この規程は、令和元年 7 月 17 日から施行する。</u>

国民体育大会委員会競技運営部会規程（改定後）

第1章 総 則

第1条 この規程は、委員会規程第8条の規定に基づいて設置された、国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）競技運営部会（以下「部会」という。）に関することを定める。

第2章 審議事項

第2条 部会は、国民体育大会（以下「国体」という。）における競技運営についての専門事項を審議する。

第3章 部会委員及び部会長

第3条 部会は、次の部会委員をもって構成する。

- （1）国体委員会委員長が、国体委員会委員の中から指名する若干名の部会委員
- （2）本会加盟競技団体のうち国体の実施競技（正式競技及び公開競技）団体及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出する各1名の部会委員

第4条 部会の部会長は、国体委員会委員長があたる。

第4章 任 期

第5条 部会委員の任期は、委嘱日から開始し、本会理事の任期と同じく終了する。ただし、再任を妨げない。

第5章 部 会

第6条 部会は、必要に応じ委員長が招集し、議長となる。

第7条 部会の議事は、出席部会委員の過半数で決定する。

第6章 補 則

第8条 その他部会について必要な事項は、国体委員会で定める。

附則1

- 1. この規程は、昭和52年5月17日から施行する。

附則2

- 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。

附則3

- 1. この規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

附則4

- 1. この規程は、平成25年3月13日から施行する。
- 2. 第3条（2）に規定する部会委員の構成については、平成25年度定時評議員会の終結の時から適用する。

附則5

- 1. この規程は、平成29年6月23日から施行する。

附則6

- 1. この規程は、令和元年7月17日から施行する。

国民体育大会委員会競技運営部会規程
改定対比表

改定前	改定後
第1章 総 則 第1条 この規程は、<u>国民体育大会委員会（以下「国体委員会」という。）規程第7条</u>の規定に基づいて設置された、<u>国民体育大会競技運営部会（以下「部会」という。）</u>に関することを定める。 第2章～第9章（省略） 附則1 1. この規程は、昭和52年5月17日から施行する。 附則2 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。 附則3 1. この規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。 附則4 1. この規程は、平成25年3月13日から施行する。 2. 第3条（2）に規定する部会委員の構成については、平成25年度定時評議員会の終結の時から適用する。 附則5 1. この規程は、平成29年6月23日から施行する。	第1章 総 則 第1条 この規程は、<u>委員会規程第8条</u>の規定に基づいて設置された、<u>国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）競技運営部会（以下「部会」という。）</u>に関することを定める。 第2章～第9章（省略） 附則1 1. この規程は、昭和52年5月17日から施行する。 附則2 1. この規程は、平成14年7月2日から施行する。 附則3 1. この規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。 附則4 1. この規程は、平成25年3月13日から施行する。 2. 第3条（2）に規定する部会委員の構成については、平成25年度定時評議員会の終結の時から適用する。 附則5 1. この規程は、平成29年6月23日から施行する。 <u>附則6</u> <u>1. この規程は、令和元年7月17日から施行する。</u>

国民体育大会委員会競技者育成部会規程

第1章 総 則

第1条 この規程は、委員会規程第8条の規定に基づいて設置された、国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）競技者育成部会（以下「部会」という。）に関することを定める。

第2章 審議事項

第2条 部会は、国民体育大会等における競技者の育成・支援、情報の収集、分析及び提供等についての専門事項を審議する。

第3章 部会委員及び部会長

第3条 部会は、次の部会委員をもって構成する。

- (1) 国体委員会委員長が、国体委員会委員の中から指名する若干名の部会委員
- (2) 国体委員会委員長が、学識経験者の中から指名する若干名の部会委員

第4条 部会の部会長は、国体委員会委員長が国体委員会委員の中から指名した者があたる。

第4章 任 期

第5条 部会委員の任期は、委嘱日から開始し、本会理事の任期と同じく終了する。ただし、再任は妨げない。

第5章 部 会

第6条 部会は、必要に応じ部会長が招集し、議長となる。

第7条 部会の議事は、出席部会委員の過半数で決定する。

第6章 補 則

第8条 その他部会について必要な事項は、国体委員会で定める。

附則1

- 1. この規程は、平成29年4月20日から施行する。

附則2

- 1. この規程は、平成29年6月23日から施行する。

附則3

- 1. この規程は、令和元年7月17日から施行する。

国民体育大会委員会競技者育成部会規程
改定対比表

改定前	改定後
第 1 章 総 則 第 1 条 この規程は、<u>国民体育大会委員会（以下「国体委員会」という。）</u> 規程第 <u>9 条</u> の規定に基づいて設置された、競技者育成部会（以下「部会」という。）に関することを定める。 第 2 章～第 9 章（省略） 附則 1 1. この規程は、平成 29 年 4 月 20 日から施行する。 附則 2 1. この規程は、平成29年6月23日から施行する。	第 1 章 総 則 第 1 条 この規程は、<u>委員会規程第 8 条</u> の規定に基づいて設置された、<u>国民体育大会委員会（以下「国体委員会」）</u> 競技者育成部会（以下「部会」という。）に関することを定める。 第 2 章～第 9 章（省略） 附則 1 1. この規程は、平成 29 年 4 月 20 日から施行する。 附則 2 1. この規程は、平成 29 年 6 月 23 日から施行する。 附則 3 <u>1. この規程は、令和元年 7 月 17 日から施行する。</u>

委員会規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「当協会」という。）定款第41条の規定に基づき設置される委員会の構成および運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(構成および所管事項)

第2条 各委員会は、それぞれ下記各号に規定する事項について協議し、調査研究をする。

- (1) 総合企画委員会
当協会の総合的な事業企画、組織のあり方に関する事項。
- (2) 財務委員会
財政の確立、管理、調整など財務に関する事項。
- (3) 倫理・コンプライアンス委員会
①当協会および加盟団体におけるガバナンスおよびコンプライアンスに関する事項。
②加盟団体規程、スポーツ憲章などの関係規程の遵守および処分に関する事項。
- (4) アンチ・ドーピング委員会
アンチ・ドーピングに関する事項。
- (5) 加盟団体審査委員会
①当協会への加盟に関する事項。
②加盟団体の定期審査に関する事項。
- (6) 栄典・顕彰委員会
顕彰および褒章・叙勲などの栄典に関する事項。
- (7) ブランド戦略委員会
①ブランディングに関する事項。
②スポーツ情報システムに関する事項。
③企業協賛およびマーケティングに関する事項。
- (8) スポーツ医・科学委員会
スポーツ医・科学研究に関する事項。
- (9) 国民体育大会委員会
国民体育大会および競技力の向上に関する事項。
- (10) 国際交流委員会
国際交流および国際協力に関する事項。
- (11) 日本スポーツマスターズ委員会
日本スポーツマスターズに関する事項。
- (12) 女性スポーツ委員会
女性のスポーツ参加および活動促進に関する事項。
- (13) 指導者育成委員会
スポーツ指導者の育成および活用に関する事項。
- (14) 地域スポーツクラブ育成委員会
地域スポーツクラブの育成および活動支援に関する事項。

(委員)

第3条 各委員会の委員は、当協会の役員（理事、監事）、評議員および学識経験者から、会長が委嘱する。

2 各委員会の委員は、10名程度とする。なお、大会の開催等における開催県、中央競技団体等

の推薦により委員を構成する場合はこの限りではない。

- 3 委員の任期は、委嘱の日から開始し、委員長の任期の範囲内のうち、選任後2年以内に終了する事業年度に開催する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任は妨げない。なお、任期の満了前に退任した委員の後任として就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、その権利義務を有する。
- 5 委員は無報酬とする。ただし、委員会に出席した委員には、当協会の役員等旅費規程に準じて旅費を支払うことができる。

(委員長)

- 第4条 各委員会には、委員長1名を置くこととし、理事または学識経験者の中から、理事会に諮って会長が委嘱する。
- 2 委員長が必要と認めたときは、委員の中から副委員長を指名することができる。
 - 3 委員長は、会議の議長となり、会務を総括する。
 - 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときまたは欠けたときは、その職務を代行する。

(議事)

- 第5条 委員会は、委員の過半数の出席（委任状による出席も含む）をもって成立する。
- 2 委員会の議事は、委員会に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
 - 3 委員長は、適当と認める者に対して、参考人として委員会への出席を求め、資料の提出、意見の開陳、説明その他の必要な協力を求めることができる。
 - 4 委員長は、会長が委任した所管事項における業務を執行するにあたって、あらかじめ、委員会の決議を得なければならない。
 - 5 委員の全員が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、議事を決する旨の委員会の決議があったものとみなす。

(理事会への報告)

- 第6条 委員長は、会長が委任した所管事項における業務を執行した際には、その内容について、理事会に報告しなければならない。

(議事の記録)

- 第7条 各委員会は、協議内容を記した議事録または議事概要を作成する。

(部会等)

- 第8条 各委員会は、委員会の決議を経て、必要な部会またはプロジェクト等を設けることができる。
- 2 部会またはプロジェクト等の構成および運営等に関する必要事項は、委員会の決議を経て、別に定める。

(規程の変更)

- 第9条 この規程は、理事会の決議により変更することができる。

- 附則1 この規程は、令和元年7月17日から施行する。

公益財団法人日本スポーツ協会
国民体育大会関係標章の使用に関する規程(改定後)

(趣旨)

第1条 本規程は、公益財団法人日本スポーツ協会(以下、「本会」という。)標章規程に基づき、国民体育大会に関係する標章(以下、「標章」という。)の使用の際に必要な事項を定めるものである。

(定義)

第2条 本規程において「標章」とは、次に掲げるものをいう。

- (1) 国民体育大会マーク(図形)
- (2) 国民体育大会マークを含めたシンボルマーク(図形)
- (3) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの
- (4) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」、及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの
- (5) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語
- (6) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語(愛称等)
- (7) 本会が新たに制定するマーク、文字、マスコット類
- (8) その他(1)乃至(6)に挙げた標章と社会通念上同一と認められるもの

(標章使用の原則)

第3条 標章を使用する者は、原則として本規程に基づき予め本会の承認を得なければならない。

(非営利目的使用の申請)

第4条 標章の使用を希望する者は、営利を目的として使用する場合(本会がそれに準ずると認める場合を含む。以下同じ。)を除き、使用申請書(別紙様式1)を本会に提出し、その承認を得るものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、この限りではない。

- (1) 報道機関が報道目的で使用する場合。
 - (2) 国民体育大会開催決定地(内定地を含む)実行委員会(準備委員会を含む)(以下「実行委員会」という。)及び開催申請書提出順序が了解された都道府県が使用する場合。
 - (3) その他本会が国民体育大会に関する理解、普及に寄与するものとして認めた場合。
- 2 本会は、前項の規定による申請の内容が次の各号のいずれにも該当しないと認められる場合は、標章の無償による使用を承認するものとする。
- (1) 本会の品位を傷つけ、又は傷つける恐れのあるとき。
 - (2) 本会の求める使用方法に従わないとき。
 - (3) 自己の商標や意匠とするなど、独占的に使用する、又は使用する恐れのあるとき。
 - (4) 法令又は公序良俗に反し、又は反する恐れのあるとき。
 - (5) 特定の個人、政党又は宗教団体を支援し、又は公認しているような誤解を与え、又は与える恐れのあるとき。
 - (6) 使用目的が明らかでないとき。

(7) その他、本会が標章の使用について不適当と認めるとき。

(営利目的使用の申請)

第5条 営利を目的として標章の使用を希望する者は、「公益財団法人日本スポーツ協会 国体関係標章使用のガイドライン」に従い、申請書(別紙様式2)を本会に提出し、その承認を得るものとする。ただし、実行委員会又は本会国体パートナープログラムに協賛する者(以下「国体パートナー」という。)が営利を目的として標章を使用する場合は、実行委員会は第11条に、国体パートナーは本条第6項にそれぞれ基づき取り扱うものとする。

- 2 本会は、前項の申請を受けた際、前条第2項各号のいずれにも該当しないと認められる場合は、有償による標章の使用を承認するものとする。
- 3 前項により使用の承認を受けた者は、使用料を本会に納入しなければならない。
- 4 標章使用料の算出基準は、承認物件ごとに本会が定めるものとする。
- 5 本会が収納した使用料は、本会が定めた料率によって実行委員会等に標章使用に関する交付金として交付することができるものとする。
- 6 第1項ただし書の場合において、国体パートナーは別に定める協賛契約書に基づく申請書を本会へ提出し、その承認を得た場合、無償で標章を使用することができるものとする。
- 7 本会は、本条に係る諸手続きについて、その取扱業務を第三者に委託することができるものとする。

(使用上の遵守事項)

第6条 標章を使用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 別添の「国民体育大会関係標章デザインガイドライン」に基づき、当該標章を正しく表示すること。
- (2) 本会が承認した用途にのみ使用し、本会の指示する使用条件に従うこと。
- (3) 標章を使用する際に本会が指定する承認番号を明示すること。ただし、第4条第1項ただし書の場合による使用の場合、その明示を免除するものとする。

(使用の期限)

第7条 承認された標章の使用期限は、本会が個々の承認物件ごとに定めるものとする。

(承認内容の変更)

第8条 標章を使用する者は、使用承認の内容について変更しようとする場合は、変更申請書(別紙様式3)を本会にあらかじめ提出し、その承認を得なければならない。

- 2 本会は、前項に規定する申請書を受理した場合は、その内容を審査するものとする。
- 3 本会は、当該変更が適当と認められる場合、その変更を承認するものとする。

(承認内容の取消)

第9条 本会は、標章の使用が本規程及び承認内容に違反していると認められる場合は、使用条件を変更し、又は使用承認を取り消すことができる。

- 2 本会は、前項の規定により承認を取り消された者に対し、当該承認に係る標章の使用停止を求める等適切な措置をとることができる。
- 3 本会は、承認を得ずに標章を使用している者又は使用しようとしている者に対して、その標章の

使用停止及び使用に係る物の回収を求める等適切な措置をとることができる。

4 取消し等に伴う費用は使用者の負担とする。

(非営利目的使用許可権の実行委員会への委任)

第10条 本会は、実行委員会が第4条に定める本会の承認権限の委任を希望する場合は、国民体育大会関係標章の使用許可についての権限の委任に関する細則に基づき、委任することができるものとする。

(営利目的使用許可権の実行委員会への委任)

第11条 本会は、実行委員会が第5条に定める本会の承認権限の委任を希望する場合は、国体開催基準要項第16項第2号により制定されたシンボルマーク及び愛称等に関する承認権限を委任することができるものとする。

2 前項による委任にあたっては、あらかじめ実行委員会は申請書(別紙様式4)を本会へ提出し、本会の承認を得るものとする。

3 委任における使用取扱に関する手続き等については、本会と実行委員会の両者が協議の上決定する。

(損失補償等の責任)

第12条 本会は、標章の使用を原因とする事故及び標章の使用に係る損失補償等に対しては、一切の責任を負わない。

(本規程の変更)

第13条 本規程は、本会国民体育大会委員会における承認の後、本会ブランド戦略委員会の承認を受けて変更することができるものとする。

(附則)

1. 本規程は財団法人日本体育協会標章等の使用に関する規程(平成19年4月1日より施行)を廃止し、平成23年6月24日より施行する。
2. 本規程は、平成24年6月21日から施行する。
3. 本規程は、平成30年4月1日から改定、同日より施行する。
4. 本規程は、平成30年8月30日から改定、同日より施行する。
5. 本規定は、令和元年12月13日から改定、同日より施行する。

公益財団法人日本スポーツ協会 標章規程（改定後）

（目的）

第1条 本規程は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下、「本会」という。）が所有する標章（以下、「標章」という。）の管理・運営に関する基本的事項を定めるものであり、これにより我が国におけるスポーツの振興に寄与することを目的とする。

（定義）

第2条 本規程における「標章」とは、次に掲げるものをいう。

- （1）日本スポーツ協会マーク（図形）
- （2）Sports for All マーク（ロゴ）
- （3）スポーツ少年団マーク（図形）、スポーツ少年団SHIP Sマーク（ロゴ）、スポーツ少年団アイキャッチャー（図形）
- （4）国民体育大会（国体）に関する標章（国民体育大会マーク（図形）、国民体育大会マークを含めたシンボルマーク（図形）、「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの、「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語）
- （5）日本スポーツマスターズに関する標章（日本スポーツマスターズマーク（図形）、「日本スポーツマスターズ」、「SPORTS MASTERS JAPAN」及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの、「日本スポーツマスターズ」、「SPORTS MASTERS JAPAN」を含む結合語又は造語、競技別ロゴマーク（図形））
- （6）地域スポーツクラブ SC マーク（図形）
- （7）日本スポーツグランプリ及び日本スポーツグランプリを含む結合語又は造語
- （8）「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンに関する標章（マーク（図形）、マスコットキャラクター）
- （9）公認スポーツ指導者マーク（ロゴ）
- （10）本会が新たに制定するマーク、文字、マスコット類
- （11）その他（1）乃至（10）に挙げた標章と社会通念上同一と認められるもの

（標章策定の目的）

第3条 標章は、国内外に対して、本会及び本会が実施する事業の周知や理解を得るために策定するものとする。

（標章策定・所有の原則）

第4条 標章は、次の各号を満たすものとする。

- （1）本会定款第4条及び第5条に記載された事業等に関連するものであること。
- （2）第三者の権利を侵害していないこと。

令和元年度第4回国体委員会

(標章管理の原則)

第5条 標章の管理に際しては、本規程を遵守するほか、原則として、個別の標章毎に本規程に基づく使用規程等を定めるものとする。なお、当該標章が文字でないマーク等の場合は、デザインガイドラインを使用規程等に含めるものとする。

(標章使用の原則)

第6条 標章使用に際しては、前条による個別の標章毎の使用規程等に次に掲げる事項を定めるものとする。

- (1) 標章の定義
- (2) 使用手続き
- (3) 使用可能な対象者とその対象者に許諾する使用範囲
- (4) 使用に際して料金徴収をする場合はその基準

(商標登録)

第7条 次に掲げる要件のいずれかに該当する標章は、原則として、無体財産としての法的権利を保持することを目的に商標登録を行うものとする。

- (1) 当該標章を第三者が本会に無断で使用することを認めない場合
- (2) 当該標章を活用して本会がマーケティング活動を行う場合
- (3) その他商標登録をすべき事由が発生した場合

(規程の改廃)

第8条 本規程の改廃は、理事会の決議を経て行うものとする。

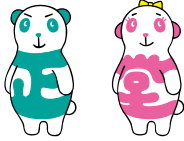
(附則)

1. 本規程は、平成22年12月3日から施行する。
2. 本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。
3. 本規程は、平成23年7月12日から施行する。
4. 本規程は、平成24年3月14日から施行する。
5. 本規程は、平成24年6月6日から施行する。
6. 本規程は、平成30年4月1日から施行する。
7. 本規程は、令和元年12月13日から施行する。

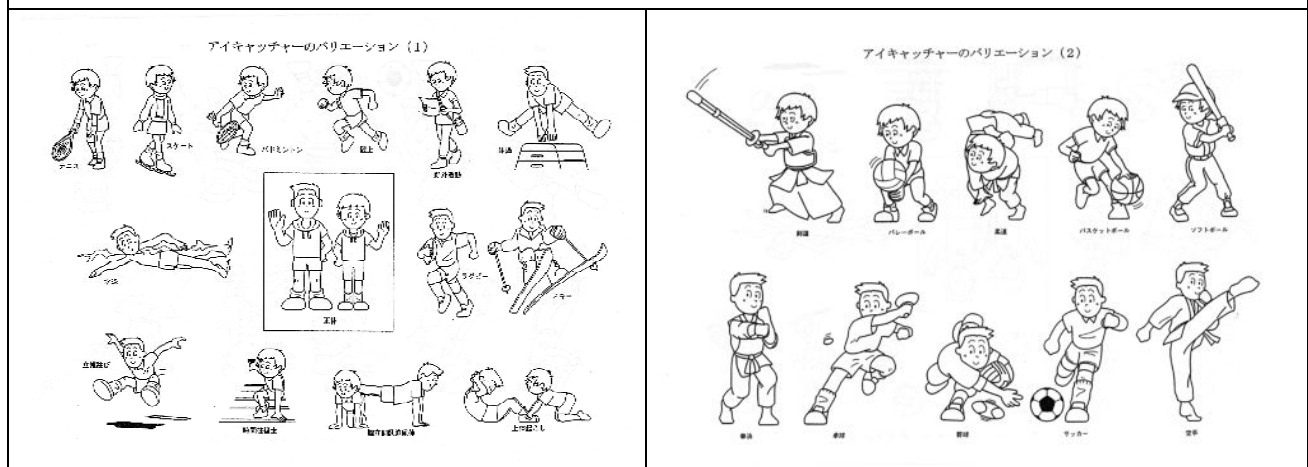
令和元年度第4回国体委員会

【参考資料】

本規程第2条（定義）における図形、ロゴについては、以下の通りとなる。

(1) 日本スポーツ協会マーク	(2) Sports for Allマーク	(3) スポーツ少年団マーク	(3) スポーツ少年団SHIPSマーク	(3) スポーツ少年団アイキャッチャー	(4) 国民体育大会マーク
					
(6) 日本スポーツマスターズマーク	(7) 地域スポーツクラブ SC マーク	(9) フェアプレイマーク	(9) フェアプレイマスコットキャラクター	(10) 公認スポーツ指導者マーク	
					

(3) スポーツ少年団アイキャッチャーバリエーション



(5) 競技別ロゴマーク

水泳



SWIMMING

サッカー



SOCCER

テニス



TENNIS

バレーボール



VOLLEYBALL

バスケットボール



BASKETBALL

自転車



CYCLING

ソフトテニス



TENNIS

軟式野球



BASEBALL

ソフトボール



SOFTBALL

バドミントン



BADMINTON

空手道



KARATEDO

ボウリング



BOWLING

ゴルフ



GOLF

国民体育大会関係標章の使用に関する規程（対比表）

令和元年度第4回国体委員会

改定前	改定後
(趣旨) 第1条 本規程は、公益財団法人日本スポーツ協会(以下、「本会」という。)標章規程に基づき、国民体育大会に関係する標章(以下、「標章」という。)の使用の際に必要な事項を定めるものである。 (定義) 第2条 本規程において「標章」とは、次に掲げるものをいう。 (1) 国民体育大会マーク(図形) (2) 国民体育大会マークを含めたシンボルマーク(図形) (3) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの (4) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」、及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの (5) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語 (6) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語(愛称等) (7) 競技別シルエット(図形) (8) 本会が新たに制定するマーク、文字、マスコット類 (9) その他(1)乃至(6)に挙げた標章と社会通念上同一と認められるもの	(趣旨) 第1条 本規程は、公益財団法人日本スポーツ協会(以下、「本会」という。)標章規程に基づき、国民体育大会に関係する標章(以下、「標章」という。)の使用の際に必要な事項を定めるものである。 (定義) 第2条 本規程において「標章」とは、次に掲げるものをいう。 (1) 国民体育大会マーク(図形) (2) 国民体育大会マークを含めたシンボルマーク(図形) (3) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの (4) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」、及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの (5) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語 (6) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語(愛称等) 削除 (7) 本会が新たに制定するマーク、文字、マスコット類 (8) その他(1)乃至(6)に挙げた標章と社会通念上同一と認められるもの

～省略～	～省略～
(附則) 1. 本規程は財団法人日本体育協会標章等の使用に関する規程(平成 19 年 4 月 1 日より施行)を廃止し、平成 23 年 6 月 24 日より施行する。 2. 本規程は、平成 24 年 6 月 21 日から施行する。 3. 本規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定、同日より施行する。 4. 本規程は、平成 30 年 8 月 30 日から改定、同日より施行する。	(附則) 1. 本規程は財団法人日本体育協会標章等の使用に関する規程(平成 19 年 4 月 1 日より施行)を廃止し、平成 23 年 6 月 24 日より施行する。 2. 本規程は、平成 24 年 6 月 21 日から施行する。 3. 本規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定、同日より施行する。 4. 本規程は、平成 30 年 8 月 30 日から改定、同日より施行する。 5. 本規程は、令和元年12月13日から改定、同日より施行する。

第 75 回国民体育大会冬季大会 概要（報告）

I. スケート競技会・アイスホッケー競技会

1. 会 期：令和2年1月29日（水）～2月2日（日） [5日間]
2. 会場地：青森県八戸市・三沢市・南部町
3. 開始式・表彰式：

開始式：1月29日（水） YSアリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）

表彰式：2月2日（日） YSアリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）
4. 参加者数：選手・監督1,366名 / 本部役員313名 / 計1,679名
5. 各競技会の成績：

《スケート競技会》

男女総合成績

順位	都道府県	得点
1	長野県	203
2	北海道	193
3	山形県	133
4	兵庫県	109
5	群馬県	102
6	愛知県	87
	福岡県	87
8	青森県	81

女子総合成績

順位	都道府県	得点
1	長野県	105
2	山形県	78
3	北海道	70
4	群馬県	59
5	愛知県	58
6	東京都	52
7	神奈川県	51
8	兵庫県	46

《アイスホッケー競技会》

総合成績

順位	都道府県	得点
1	北海道	90
2	東京都	75
3	埼玉県	70
4	青森県	50
	栃木県	50
6	神奈川県	35
7	長野県	25
	大阪府	25

Ⅱ. スキー競技会

1. 会 期 : 令和2年2月16日(日)～19日(水) [4日間]
2. 会場地 : 富山県富山市・南砺市
3. 開始式・表彰式 :
開始式:2月16日(日) 南砺市福野体育館
表彰式:2月19日(水) 南砺市城端伝統芸能会館じょうはな座
4. 参加者数 : 選手・監督1,434名 / 本部役員335名 / 計1,769名
5. 競技会の成績 :

男女総合成績

順位	都道府県	得点
1	北海道	161.5
2	長野県	138
3	新潟県	123.5
4	秋田県	114
5	岩手県	62
6	岐阜県	61
7	青森県	57
8	富山県	54

女子総合成績

順位	都道府県	得点
1	秋田県	57
2	北海道	48
3	新潟県	40
4	青森県	39
5	長野県	37
6	群馬県	25
7	三重県	24
8	福島県	21

※デモンストラレーションスポーツ:

- ・ ミニバイアスロン (中止)

令和2年3月1日(日) タカンボースキー場上平バイアスロン競技場

※イベント事業:

- ・ フリースタイルスキー・モーグル種目

令和2年3月27日(金)～28日(土) たいらスキー場

Ⅲ. ドーピング検査

*公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が実施

- 競技会検査を実施(結果は分析中)

※競技会の模様



第75回国民体育大会冬季大会（青森県・富山県） 協賛社一覧

■国体パートナー（2019年度協賛企業）

企業・法人名	備考（協賛カテゴリー）
アシックスジャパン株式会社	スポーツ用品並びにスポーツ用具
大塚製薬株式会社	清涼飲料水（アルコール飲料を除く）
ミズノ株式会社	スポーツ用品並びにスポーツ用具
三井住友海上火災保険株式会社	損害保険
株式会社ローソン	コンビニエンスストア
株式会社セレスポ	イベント設営業務
株式会社時事通信社	報道・マスメディア

■冬季国体パートナー（スキー）

企業・法人名	備考（協賛カテゴリー）
新生開発株式会社	不動産業

■ゼッケンスポンサー

企業・法人名	対象種目	備考（業種）
新生開発株式会社	・ジャイアントスラローム ・クロスカントリー ・クロスカントリーリレー	不動産業

■冬季国体スポンサー

富山県トヨタグループ	自動車販売
富山県三菱自動車販売グループ	自動車販売
富山日産自動車株式会社	自動車販売
株式会社ホンダ自販タナカ	自動車販売
株式会社長田組	建設業

※上記以外に、冬季国体サポーター１社、大会協力企業４社から協賛

第75回国民体育大会冬季大会(青森県・富山県) 企業協賛実施報告

<看板掲出会場一覧>

○スケート・アイスホッケー競技会

No.	競技名	会場名	日程	開催地
1	開始式・表彰式	YSアリーナ八戸 (八戸市長根屋内スケート場)	1/29, 2/2	青森県
2	スケート	スピード	YSアリーナ八戸 (八戸市長根屋内スケート場)	
3		フィギュア	1/29～2/1	
4		ショートトラック	2/1～2	
5	アイスホッケー	テクノルアイスパーク 八戸 (八戸市新井田インドアリンク)	1/29～2/2	
		田名部記念アリーナ	1/29～2/2	
		ふくちアイスアリーナ	1/29～2/1	

○スキー競技会

No.	競技名	会場名	日程	開催地
1	開始式	南砺市福野体育館	2/16	富山県
2	表彰式	南砺市城端伝統芸能会館 じょうはな座	2/19	
3	ジャイアントスラローム	たいらスキー場	2/17～19	
4	クロスカントリー	たいらクロスカントリーコース	2/17～19	
5	スペシャルジャンプ	富山県スキージャンプ場 立山シャンツェ	2/17	
6	コンバインド	ジャンプ クロスカントリー	2/18	

<看板デザイン>



全競技会共通使用



スケート・
アイスホッケー競技会
使用時



スキー競技会使用時

<ゼッケンスポンサー デザイン> (ジャイアントスラローム・クロスカントリー ・クロスカントリーリレー)





スケート競技会・アイスホッケー競技会(青森県八戸市・三沢市・南部町)



@YSアリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）



@YSアリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）



@三沢アイスアリーナ



@テクノルアイスパーク 八戸（八戸市新井田インドアリンク）

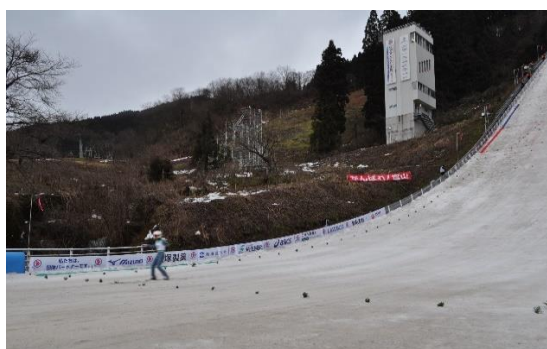
スキー競技会(富山県富山市・南砺市)



@南砺市福野体育館



@たいらスキー場



@富山県スキージャンプ場（立山シャツンエ）



@あわすの平 クロスカントリーコース

第75回国民体育大会(鹿児島県) 大会日程と会場地一覧表

令和元年度第4回国体委員会

[illegible]

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程													備 考
					10月													
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火			
陸上競技		全種別	鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)							●	●	●	●	●			
サッカー		成年男子	志布志市	志布志運動公園陸上競技場						●		●	●					
				しおかぜ公園多目的広場					●	●								
		女子	霧島市	国分運動公園陸上競技場						●			●	●				
				国分運動公園多目的広場						●	●							
				まきのほら運動公園多目的広場						●	●							
		少年男子	南さつま市	OSAKO YUYA stadium						●	●			●	●			
				加世田運動公園多目的広場						●	●	●						
吹上浜海浜公園運動広場								●	●	●								
テニス		成年男女	鹿児島市	東開庭球場		●	●	●	●									
少年男女	鹿児島県立鴨池庭球場			●	●	●	●											
ホッケー		全種別	薩摩川内市	丸山自然公園人工芝コート						●	●	●	●	●				
				薩摩川内市樋脇屋外人芝競技場						●	●	●	●	●				
ボクシング		成年男子	阿久根市	阿久根総合運動公園総合体育館		●	●	●	●	●								
少年男子		●				●	●											
成年女子																		
バレーボール	6人制	成年男子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館		●	●	●	●									
		成年女子	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ		●	●	●	●									
		少年男子	鹿児島市	南栄リース桜島アリーナ(桜島総合体育館)		●	●	●							ネーミングライツ導入に伴う名称変更			
				西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)					●					ネーミングライツ導入に伴う名称変更				
		少年女子		西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)		●	●	●	●						ネーミングライツ導入に伴う名称変更			
バスケットボール		成年男子	始良市	始良市総合運動公園体育館						●	●	●	●					
		成年女子		始良市総合運動公園体育館							●	●						
				始良市蒲生体育館(おおくすアリーナ)						●	●							
		少年男子	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんたい)						●	●	●	●	●				
		少年女子	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館						●	●	●	●	●				
レスリング		成年男子	日置市	日置市吹上浜公園体育館		●	●	●	●									
		少年男子				●	●											
		女子				●	●											
セーリング		全種別	鹿児島市	鹿児島市平川特設セーリング会場		●	●	●	●									
ウエイトリフティング		成年男子	薩摩川内市	薩摩川内市入来総合運動場体育館		●	●	●	●	●								
		少年男子							●	●								
ハンドボール		全種別	霧島市	霧島市国分体育館		●	●	●	●	●								
				霧島市溝辺体育館		●	●	●	●	●								
				霧島市横川体育館		●	●	●										
				霧島市隼人体育館		●	●											
				霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ		●	●											
自転車	ロード・レース	成年男子	錦江町	大隅広域特設ロード・レースコース									●					
		少年男子	鹿屋市															
		トラック・レース	成年男子	南大隅町	鹿児島県根占自転車競技場					●	●	●	●					
ソフトテニス		全種別	鹿児島市	東開庭球場							●	●	●	●				
卓球		全種別	鹿児島市	あいハウジングアリーナ松元(松元平野岡体育館)						●	●	●	●	●		ネーミングライツ導入に伴う名称変更		
軟式野球		成年男子	鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)						●	●	●	●					
				鴨池公園野球場(鴨池市民球場)						●			●					
			出水市	ブルーチップスタジアム(出水市総合運動公園野球場)						●	●				ネーミングライツ導入に伴う名称変更			
			薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園野球場						●	●							
			日置市	日置市伊集院総合運動公園野球場						●	●	●						
				日置市東市来運動公園湯之元球場							●		●					
相撲		成年男子	奄美市	奄美体験交流館							●	●	●					
少年男子																		

正式競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程													備 考
					10月													
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火			
馬術		成年男子 成年女子 少年	霧島市	霧島市牧園特設馬術競技場					●	●	●	●	●					
フェンシング		全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館		●	●	●	●									
柔道		成年男子 少年男子 女子	鹿児島市	西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)								●	●	●		ネーミングライツ導入に伴う名称変更		
ソフトボール		成年男子	南九州市	諏訪運動公園陸上競技場		●	●	●										
		少年男子		知覧平和公園陸上競技場		●	●	●										
		少年女子		知覧平和公園多目的球場		●	●	●										
		成年女子	指宿市	開聞総合グラウンド		●	●	●										
バドミントン		全種別	指宿市	指宿総合体育館							●	●	●	●				
弓道	遠的	全種別	出水市	出水市陸上競技場特設遠的の会場							●	●	●					
	近的	全種別		マルマエスポーツセンター出水特設近的の会場							●	●	●	●		ネーミングライツ導入に伴う名称変更		
ライフル射撃	50m	全種別	鹿児島市	鹿児島県ライフル射撃場		●	●	●										
	10m				●	●	●	●										
	BR、BP	少年男子 少年女子		ハートピアかごしま		●	●	●										
	25m	成年男子	始良市	鹿児島県警察学校		●	●	●										
剣道		全種別	霧島市	霧島市牧園アリーナ		●	●	●										
ラグビーフットボール		成年男子	鹿児島市	鹿児島県立サッカー・ラグビー場			●	●										
		女子					●	●										
		少年男子	さつま町	北薩広域公園かぐや姫グラウンド 北薩広域公園運動広場		●	●		●	●								
スポーツクライミング	リード	全種別	南さつま市	南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場		●	●	●										
	ボルダリング				●	●	●											
カヌー	スプリント	全種別	伊佐市	伊佐市菱刈カヌー競技場							●	●	●	●				
	スラローム	成年男子 成年女子	湧水町	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場								●	●					
	ワイルドウォーター									●		●						
アーチェリー		全種別	鹿児島市	鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場								●	●	●				
空手道		全種別	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館 (サンアリーナせんだい)		●	●	●										
銃剣道		成年男子 少年男子	霧島市	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ								●	●	●				
なぎなた		成年女子 少年女子	枕崎市	枕崎市立総合体育館								●	●	●				
ボウリング		全種別	鹿児島市	サンライトゾーン		●	●	●	●	●								
ゴルフ	成年男子	霧島市		霧島ゴルフクラブ					●	●	●							
				溝辺カントリークラブ					●	●	●							
	女子	始良市	鹿児島高牧カントリークラブ					●	●	●								
トライアスロン		成年男子 成年女子	天城町	天城町特設トライアスロン会場		●												

正式競技(会期前実施競技)

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程										備 考		
					9月												
					12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日				
水泳	競泳	全種別	鹿児島市	鴨池公園水泳プール								●	●	●			
	水球	少年男子				●			●	●							
		女子						●	●	●							
	飛込	全種別						●	●	●							
	アーティスティック スイミング	少年女子			●												
	オープンウォーター スイミング	男子 女子	屋久島町	屋久島町一湊海水浴場特設オープンウォーター スイミング会場				●									
ボート		全種別	鹿屋市	鹿屋市輝北ダム特設ボートコース								●	●	●	●		
バレーボール		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	大崎町	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	●	●	●	●								
体操	競技	全種別	鹿児島市	西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)							●	●	●	●	ネーミングライツ導入に伴う名称変更		
	新体操	少年女子			●	●											
	トランポリン	男子 女子					●										

特別競技

競 技 名		種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程					備 考
					10月					
					3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	
高等学校野球	硬式	—	鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)		●	●	●	●	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
	軟式	—	出水市	ブルーチップスタジアム(出水市総合運動公園野球場)		●	●	●	●	

公開競技

競 技 名	種 別	会 場 地	競 技 会 場	競 技 日 程	備 考
綱引	全種別	垂水市	垂水中央運動公園体育館	8月22日(土) ～ 8月23日(日)	
ゲートボール	全種別	指宿市	指宿市宮陸上競技場	9月26日(土) ～ 9月27日(日)	
武術太極拳	全種別	曾於市	曾於市末吉総合体育館	9月26日(土) ～ 9月27日(日)	
パワーリフティング	全種別	知名町	おきえらふ文化ホールあしびの郷・ちな	8月21日(金) ～ 8月23日(日)	
グラウンド・ゴルフ	全種別	霧島市	霧島市丸岡公園緑地公園	9月26日(土) ～ 9月27日(日)	

デモンストレーションスポーツ

競 技 名	会 場 地	会 場	競 技 日 程	備 考
ウォーキング	中種子町	西之表港～種子島中央体育館～宇宙センター	5月31日(日)	
エアロビック	出水市	マルマエスポーツセンター出水	5月5日(火・祝)	ネーミングライツ導入に伴う名称変更
遠泳	阿久根市	阿久根大島	7月23日(木・祝)	
お手玉	鹿児島市	かごしま県民交流センター(大ホール)	4月26日(日)	
サーフィン	南種子町	竹崎海岸	7月5日(日)	
サイクリング	南さつま市	南さつま市内全域	9月12日(土)	
3B体操	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	9月13日(日)	
史跡巡りウォーキング	東串良町	唐仁古墳群周辺	5月16日(土)	
	与論町	与論町町内一円	9月5日(土)	
ジャズ体操	霧島市	国分海浜公園体育館	5月23日(土)	
少年サッカー	宇検村	宇検村野球場	8月8日(土)	
少年相撲	瀬戸内町	瀬戸内町大湊緑地公園相撲場	8月15日(土)	
少林寺拳法	いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	7月26日(日)	
スポーツウエルネス吹矢	鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ	5月31日(日)	
スポーツチャンバラ	垂水市	垂水中央運動公園体育館	7月19日(日)	
ソフトバレーボール	西之表市	西之表市民体育館	5月10日(日)	
	日置市	日置市吹上浜公園体育館	5月17日(日)	
ターゲット・バードゴルフ	出水市	クレインパークいずみ西側広場	9月13日(日)	
ダンススポーツ	始良市	始良市総合運動公園体育館	4月26日(日)	
ディスクゴルフ	南九州市	知覧平和公園	5月24日(日)	
ドッジボール	大崎町	大崎町総合体育館	6月21日(日)	
ドライビングコンテスト(ゴルフ)	南九州市	地域間交流施設(三豊ゴルフクラブ)	7月19日(日)	
パークゴルフ	霧島市	霧島市まきのほら運動公園内 福山パークゴルフ場	7月26日(日)	
バウンドテニス	薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)	9月6日(日)	
ビーチフラッグス	阿久根市	脇本海水浴場	6月28日(日)	
ビリヤード	出水市	ビリヤード&ダーツ 撞球亭	4月19日(日)	
フライングディスク	鹿児島市	県立吉野公園内 ディスクゴルフコース、運動芝生広場	8月16日(日)	
ふれあいグラウンド・ゴルフ	龍郷町	龍郷町中央グラウンド	10月11日(日)	
	徳之島町	徳之島町健康の森総合運動公園	8月22日(土)	
ベタンク	始良市	始良市始良公民館広場	4月19日(日)	
ボート(フネィンカー競漕)	喜界町	喜界町湾港(喜界町漁業協同組合前)	8月9日(日)	
真向法体操	錦江町	錦江町総合交流センター	6月7日(日)	
ママさんバレー	長島町	長島町総合町民体育館	6月14日(日)	
マラソン	十島村	十島村各7島	9月26日(土)	
ミニバレー	知名町	知名町民体育館、知名中学校体育館	5月31日(日)	
ミニバレーボール	伊仙町	伊仙町総合体育館	6月28日(日)	
	和泊町	和泊中学校体育館	7月5日(日)	
ラジオ体操	三島村	三島開発総合センター	9月1日(火)	
ランニングバイク	大和村	奄美フォレストボリス	8月9日(日)	
歴史探訪ウォーキング	志布志市	志布志市内一円	5月17日(日)	

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会（スピード）【岐阜県】
スローガンの変更について（報告）

令和2年1月16日 公益財団法人日本スポーツ協会委員会規程第5条第5項に基づき、委員の全員が書面により同意の決議

【スローガン】

（規定書体）

銀嶺に きらめく夢は 無限大

銀嶺が天に向かって真っ直ぐに聳え立つ様子は、岐阜県に集う選手たちの熱い思いや夢にも重なります。選手のみならず応援する側にも感動が無限大に広がってほしいという大会への期待を込めています。

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会（スピード）【岐阜県】 公式ポスター図案の変更について（報告）

【原 画】



（変更前）



（変更後）

【図 案】



○12月12日に開催された第3回国民体育大会委員会での意見及びスローガンの変更（1月16日承認）により、公式ポスター図案を変更。

三重とこわか国体 実施競技一覧

令和元年度第4回国体委員会

【正式競技:19市町 37競技】

競技名	種目	種別	会場地	会場名	備考
陸上競技		全種別	伊勢市	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	
水泳	競泳	全種別	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	
	飛込	全種別		三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	
	水球	少年男子、女子		三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	
	アーティスティックスイミング	少年女子		三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	
	オープンウォータースイミング	男子、女子	尾鷲市	尾鷲市三木里海水浴場	
サッカー		成年男子	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場	
		少年男子	四日市市	四日市市中央陸上競技場	
				四日市市中央フットボール場	
				四日市大学第1グラウンド	
		女子	伊勢市	伊勢フットボールヴィレッジ	
			伊賀市	上野運動公園競技場	
テニス		全種別	四日市市	四日市テニスセンター	
				四日市ドーム	
ボート		全種別	大台町	奥伊勢湖漕艇場	
ホッケー		全種別	名張市	メイハンフィールド(名張市民陸上競技場)	
				名張市民ホッケー場	名称変更
ボクシング		成年男子、少年男子、成年女子	志摩市	阿児アリーナ	
バレーボール	6人制	全種別	津市	津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)	
	ビーチバレーボール	少年男子、少年女子		津市安濃中央総合公園内体育館	
体操	競技	全種別	四日市市	津市芸濃総合文化センター内アリーナ	
	新体操	少年女子		津市御殿場海岸特設会場	
	トランポリン	男子、女子		四日市市総合体育館	
バスケットボール		全種別	津市	津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)	
				津市安濃中央総合公園内体育館	
				津市芸濃総合文化センター内アリーナ	
レスリング		成年男子、少年男子、女子	津市	津市産業・スポーツセンター(メッセウイング・みえ)	
セーリング		全種別	津市	津ヨットハーバー	
ウエイトリフティング		成年男子、少年男子、女子	亀山市	西野公園体育館	名称変更
ハンドボール		成年男子、成年女子	鈴鹿市	AGF鈴鹿体育館	
				三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館	
		少年男子	いなべ市	員弁運動公園体育館	
				いなべ市立北勢中学校体育館	
自転車	トラック・レース	成年男子、少年男子、女子	四日市市	四日市競輪場	
	ロード・レース		いなべ市	いなべ市特設ロードレースコース	
ソフトテニス		全種別	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 庭球場	
卓球		全種別	伊勢市	三重県営サンアリーナ	

競技名	種目	種別	会場地	会場名	備考
軟式野球		成年男子	四日市市	四日市市霞ヶ浦第1野球場	
				四日市市霞ヶ浦第3野球場	名称変更
			鈴鹿市	石垣池公園野球場	
			名張市	メイハンスタジアム(名張市民野球場)	
			亀山市	西野公園野球場	名称変更
			伊賀市	上野運動公園野球場	
相撲		成年男子、少年男子	伊勢市	三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館	
馬術		成年男子、成年女子、少年	鈴鹿市	三重県馬術競技場	
フェンシング		全種別	鳥羽市	鳥羽市民体育館	
柔道		成年男子、少年男子、女子	津市	津市産業・スポーツセンター(メッセウイング・みえ)	
ソフトボール		成年男子	明和町	明和町総合グラウンド	
				明和中学校第2グラウンド	
ソフトボール		成年女子	熊野市	山崎運動公園 くまのスタジアム	
				熊野スカイパーク球場	
		少年男子	志摩市	長沢野球場	
				長沢多目的広場	
		少年女子	紀北町	赤羽公園野球場	
				赤羽公園多目的グラウンド	
バドミントン		全種別	伊勢市	三重県営サンアリーナ	
弓道	近的	全種別	名張市	HOS名張アリーナ(名張市総合体育館) 特設近的弓道場	
	遠的			名張中央公園特設遠的弓道場	
ライフル射撃	50m、10m・AP	全種別	津市	三重県営ライフル射撃場	
	BR・BP	少年男子、少年女子		津市一志体育館	
	CP	成年男子		三重県警察学校射撃場	
剣道		全種別	伊賀市	三重県立ゆめドームうえの	
ラグビーフットボール	7人制	成年男子	熊野市	山崎運動公園 多目的グラウンド	
		女子	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場	
	15人制	少年男子			
スポーツクライミング	リード	全種別	菰野町	菰野町B&G海洋センター特設会場	
	ボルダリング			菰野町B&G海洋センター体育館特設会場	
カヌー	カヌースプリント	全種別	四日市市	伊坂ダム特設カヌー競技場	
	カヌースラローム、カヌーワイルドウォーター	成年男子、成年女子	松阪市、多気町	櫛田川特設カヌー競技場	
アーチェリー		全種別	松阪市	松阪市総合運動公園芝生広場	
空手道		全種別	四日市市	四日市市総合体育館	
クレー射撃		成年	伊賀市	三重県上野射撃場	
なぎなた		成年女子、少年女子	津市	津市久居体育館	
ボウリング		全種別	津市	津グランドボウル	
ゴルフ		成年男子	四日市市	四日市カンツリー倶楽部	
		女子	桑名市	桑名カントリー倶楽部	
		少年男子	鈴鹿市	鈴峰ゴルフ倶楽部	
トライアスロン		成年男子、成年女子	志摩市	志摩市浜島海浜公園特設会場	

※全種別は「成年男子、成年女子、少年男子、少年女子」

【特別競技:3市 1競技】

競技名	種目	種別	会場地	会場名	備考
高等学校野球	硬式		津市	津球場公園内野球場	
			伊勢市	ダイムスタジアム伊勢	
	軟式		松阪市	三重県営松阪野球場	

【公開競技:5市町 5競技】

競技名	会場地	会場名	備考
綱引	名張市	HOS名張アリーナ(名張市総合体育館)	
武術太極拳	桑名市	ヤマモリ体育館(桑名市体育館)	
パワーリフティング	朝日町	朝日町体育館	
ゲートボール	松阪市	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	
グラウンド・ゴルフ	紀北町	赤羽公園野球場	
		赤羽公園多目的グラウンド	
		赤羽小・中学校運動場	

【デモンストラレーションスポーツ:20市町 32競技】

競技名(50音順)	会場地	予定会場名	備考
伊賀流手裏剣打スポーツ	伊賀市	上野公園特設会場	
ウォーキング	尾鷲市	三重県立熊野古道センター周辺	
ウォークラリー	津市	津市一身田町周辺	
	度会町	宮リバー度会パーク周辺	
	御浜町	御浜町内特設会場	
エアロビック	鈴鹿市	AGF鈴鹿体育館	
SSピンポン	四日市市	三重北勢健康増進センター(ヘルスプラザ)	
カッターレース	四日市市	四日市港霞ヶ浦南埠頭西側海域	
かるた競技	明和町	いつきのみや地域交流センターほか	
カローリング	亀山市	東野公園体育館	名称変更
	大紀町	大宮中学校・大宮小学校	
キンボールスポーツ	伊賀市	三重県立ゆめドームうえの	
クッブ	尾鷲市	三重県立熊野古道センター	名称変更
健康体操	松阪市	さんぎんアリーナ	
3B体操	津市	津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)	
シーカヤック	志摩市	次郎六郎海岸	
スタンドアップパドルボード	志摩市	次郎六郎海岸	
スポーツ鬼ごっこ	亀山市	亀山市立亀山西小学校	
スポーツ健康吹き矢	玉城町	玉城町保健福祉会館	
スポーツチャンバラ	木曽岬町	木曽岬町体育館	
スポーツ吹き矢	津市	津市久居体育館	
ソフトバレーボール	川越町	川越町総合体育館	
ターゲット・バードゴルフ	名張市	名張市ターゲット・バードゴルフ場	
タスポニー	四日市市	四日市市総合体育館	
チベットヨガ	玉城町	玉城町中央公民館	
ディスクゴルフ	菰野町	三重県民の森	
日本拳法	松阪市	松阪牛の里オーシャンファーム武道館	
パークゴルフ	東員町	東員町中部公園パークゴルフ場	
パドルテニス	四日市市	四日市市霞ヶ浦体育館	
ビーチボールバレー	南伊勢町	南勢中学校体育館	
ビリヤード	亀山市	西野公園体育館	名称変更
ファミリーバドミントン	四日市市	四日市市総合体育館	
ペタンク	松阪市	嬉野グラウンド	
ユニカール	尾鷲市	尾鷲市体育文化会館	
	亀山市	亀山市東野公園体育館	
ラジオ体操	紀宝町	紀宝町深田運動場	

第 78 回国民スポーツ大会(佐賀県) 愛称・メッセージの規定書体について

【愛称・メッセージの規定書体】

**SAGA
2023**
国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

（規定書体意図）

令和 5 年(2023 年)に開催する佐賀大会が国民スポーツ大会として初めての本大会となることから、『スポーツだからできること』にスポットを当てた『新しい大会』を目指しています。

その愛称・メッセージの規定書体は、新しく生まれ変わるスポーツ大会に相応しくシンプルかつ率直に伝わるようなカタチにし、スポーツ本来の持つ価値やすばらしさを体感できる大会にしたいという思いを込めています。

【愛称・メッセージについて】

去る 12 月 12 日に開催した令和元年度第 3 回国民体育大会委員会にて決定済。

資料No17-1

2019年度J-STARプロジェクト 3期生ステージ別進出状況（2020.1.31現在）

■第1ステージ／エントリー数

	オリンピック競技	パラリンピック競技	合計
男性	307	82	389
女性	458	27	485
合計	765	109	874

※オリは765名全員通過、パラについては、対象外障がい1名を除く108名が通過

■第2ステージ／測定会参加者数

オリンピック競技				パラリンピック競技			
ブロック	男性	女性	計	ブロック	男性	女性	計
北海道	0	6	6	東京	17	7	24
東京①	6	17	23	横浜	17	9	26
東京②	14	29	43	近畿	30	7	37
北信越・東海	14	33	47	九州	7	3	10
近畿	5	24	29	合計	71	26	97
中国・四国	42	66	108				
九州	32	15	47				
小計	113	190	303				
東北（サテライト）	38	42	80				
関東（サテライト）	19	23	42				
東海（サテライト）	12	6	18				
中国（サテライト）	6	5	11				
小計	75	76	151				
合計	188	266	454				

■第3ステージ／合宿・トレーニング

オリンピック競技				パラリンピック競技			
競技名	男性	女性	計	競技名	男性	女性	計
水泳・飛込	2	2	4	陸上競技（身体障がい）	4	2	6
ボート	1	5	6	ボッチャ	9	2	11
ウエイトリフティング	5	5	10	水泳（身体障がい）	3	1	4
ハンドボール	-	8	8	パワーリフティング	4	3	7
7人制ラグビー	-	7	7	車いすフェンシング	1	1	2
合計	8	27	35	アイスホッケー	9	0	9
				合計	30	9	39

※重複者含む延べ人数（重複者：男性1名、女性2名）

※重複者含む延べ人数（重複者：男性1名、女性1名）

1期生（2018～2019年）成果報告 2020.2.26現在

資料No17-2

		オリンピック競技	パラリンピック競技
	メダルポテンシャルアスリート (MPA) 国際大会入賞(8位以内)	0名	0名
	トップアスリート 国際大会9～16位	0名	1名 ・ポッチャ：1名(男性)
	強化アスリート アジア大会等 国際競技大会出場	0名	2名 ・パワーリフティング [*] ：1名(女性) ・車いすフェンシング [*] ：1名(女性)
	育成アスリート 年代別代表選手・ 年代別世界選手権・ ユースオリンピック出場・ 年代別大陸大会出場	2名 ・ハンドボール：1名(女性) ・ソフトボール：1名(女性)	1名 ・水泳(身体障がい)：1名(男性)
	ナショナルタレント 年代別強化指定選手・ JOCエリートアカデミー・ 国際交流大会出場	5名 ・ボート：2名(女性) ・自転車：1名(女性) ・7人制ラグビー [*] ：2名(女性)	3名 ・ポッチャ：2名(男性1、女性1) ・パワーリフティング [*] ：1名(男性)
	地域タレント 地域の有望者 (国内大会8位入賞) 全国大会出場	30名	5名

※出典：JSC「ハイパフォーマンスパスウェイ」

計37名

計12名

2期生（2018年～2019年）成果報告 2020.2.26現在

資料No17-3

※出典：JSC「ハイパフォーマンスパスウェイ」

メダル ポテンシャル アスリート (MPA) 国際大会入賞(8位以内)	0名	0名
トップ アスリート 国際大会9～16位	0名	0名
強化 アスリート アジア大会等 国際競技大会出場	0名	0名
育成アスリート 年代別代表選手・ 年代別世界選手権・ ユースオリンピック出場・ 年代別大陸大会出場	2名 ・ ハンドボール：1名(女性) ・ ウェイトリフティング*：1名(女性)	1名 ・ ボッチャ：1名(女性)
ナショナルタレント 年代別強化指定選手・ JOCエリートアカデミー・ 国際交流大会出場	6名 ・ ボート：2名(内1名*1)(女性) ・ ハンドボール：4名(女性)	1名 ・ パワーリフティング*：1名(女性)
地域タレント 地域の有望者 (国内大会8位入賞) 全国大会出場	・ 水泳・飛込：5名 ・ ボート：2名 ・ ウェイトリフティング：7名 ・ ソフトボール：6名 ・ ハンドボール：4名 ・ 7人制ラグビー：7名	・ ボッチャ：4名 ・ 水泳（身体障がい）：4名 ・ 車いすフェンシング：4名 ・ パワーリフティング：3名

*1：2020年度JOCエリートアカデミー入校内定

計39名

計17名

令和2年(2020年)度 国民体育大会委員会・国体検討小委員会等開催日程

2020.3.12 現在

月 日	時 間	会 場	会 議 名	出席者					備 考
				国体委員			競技運営部会員	都道府県体協	
				正副委員長	検討小委員	国体委員			
令和2年(2020年) 5月14日(木)	14時	12階 大会議室	第1回国体検討小委員会	○	○				4/24(金) 第1回理事会
6月5日(金)	14時	14階 岸ルーム	第1回国体競技運営部会	○			○		6/4(木) 第2回理事会
6月11日(木)	11時	12階 大会議室	第2回国体検討小委員会	○	○				6/19(金) 定時評議員会
	14時	14階 岸ルーム	第1回国民体育大会委員会	○	○	○			
7月17日(金)	14時	12階 大会議室	第3回国体検討小委員会	○	○				7/16(木) 第3回理事会 8/18(火) IH 総合開会式<群馬>
8月27日(木)	11時	12階 大会議室	第4回国体検討小委員会	○	○				【国体・本大会】鹿児島 会期前 9/12(土)～20(日) 本会期 10/3(土)～10/13(火)
	14時	14階 岸ルーム	第2回国民体育大会委員会	○	○	○			
11月13日(金)	14時	12階 大会議室	第5回国体検討小委員会	○	○				11/12(木) 第4回理事会
12月10日(木)	11時	12階 大会議室	第6回国体検討小委員会	○	○				
	14時	14階 岸ルーム	第3回国民体育大会委員会	○	○	○			
令和3年(2021年) 1月15日(金)	14時	12階 大会議室	第7回国体検討小委員会	○	○				1/14(木) 第5回理事会 【国体・冬季大会】 スケート・アイスホッケー(愛知・岐阜県) 1/27(水)～31(日) スキー(秋田県) 2/18(木)～21(日)
3月4日(木)	11時	12階 大会議室	第8回国体検討小委員会	○	○				3/5(金) 第6回理事会 3/17(水) 加盟団体代表者会議 秩父宮記念スポーツ医・科学賞表彰式
	14時	14階 岸ルーム	第4回国民体育大会委員会	○	○	○			
3月17日(水)	10時	(会場未定)	都道府県体育・スポーツ協会国体連絡会議	○				○	

・国体委員懇談会等については必要に応じて開催。